

大阪府保育士会だより

# ほほえみ

平成15年8月1日

第64号

大阪府社会福祉協議会

保育部会・保育士会

大阪市中央区中寺1-1-54

TEL 06-6762-9001

## 責務と倫理

### 国家資格化に備えて

#### 保育士会研修会で決意新たに



全国保育士会の倫理綱領策定をうけて、平成15年度保育士会研修会が「保育士の責務と倫理」というテーマで、6月17日大阪中央公会堂で行われ、324名の参加がありました。

はじめに、武内全国保育士会会長から「国家資格になり、地域社会から、われわれの仕事に対し寄せられる期待は大きく、責任を感じる」とともに、お互いに学

び合いながら、これからの保育を進めていかなければならないと思っています」とあいさつがありました。

その後、淑徳大学の柏女霊峰教授から、(1)保育士に対する社会的期待と責務(2)保育士資格の法定化の背景

(3)保育士の業務と保育指導の意味するもの(4)保育指導のための専門性とその獲得(5)求められる専門職としての倫理(6)全国保育士会倫理綱領などについて講義がありました。

また、倫理規定として守秘義務と信用失墜行為の禁止がありますが、それだけではなく、保育士自らが専門職としての行動倫理・社会的な責務について社会に対して宣言し、プロとして一人ひとりがその社会的な責務を胸に刻み込むということが大切です。



熱心にメモを取る受講者

大阪府社会福祉協議会



そのことを利用者・社会に示す必要があり、全国保育士会の行動指標となるべき倫理綱領の作成に至ったと説明されました。

国家資格になることの意味や、倫理綱領が制定された経過として、保育所が社会に必要とされる役割を果たしていく中で、子どもと親に対する支援の専門職・子育て支援の中核を担う専門家として、保育士の重要

最後に、「幼保一元化や保育所運営費の一般財源化など、保育界が大きな揺らぎの中にあり、その中で、

### 地域と共にふれ合い大切に



#### 「一緒にあそぼう!」 地元の中学生と交流



地元の中学3年生が2月20日から3日間、保育園に遊びに来てくれました。一緒にゲームやドッチボールをしたり、ダンスを中学生に教えてあげたり、乳児と一緒にブ

大きな布の上に乗って引っぱってもらうと、「魔法のじゅうたん」に乗った気分でおおはしゃぎ。

兄弟の少ない子どもたちにとって、とても貴重な体験でした。中学生たちも自分たちの小さい頃をふり返る、よい機会となったようです。

大東市 大東つくし保育園





# 近畿ブロック保育研究集会

## ともに育ち子ども笑顔

—変革の時代の保育を考える—

近畿ブロック保育研究集会が、7月10、11日、奈良県かしはら万葉ホールで行われ、全体会と5つの分科会がもたれました。

開会式のあと、厚生労働省から「保育の動向と課題について」の講義があり、つづいて狂言、そして分科会へと進行。

第2分科会では「地域に果たす保育所の役割とは」というテーマで、東大阪市むぎの穂保育園村田貴美子園長さんが発題されました。

保育所の業務が「保育に欠ける乳幼児」に限定せず、地域社会に対しより広く門戸を開け、次の4点など複



開会式

育児相談

3 低学年の学童保育

異年齢交流

4 中学生の職業体験

高校生以上のボランティアの受入れ

この役割への取り組みについて、流れなど話された後、若い人たちの心の教育が必要ではないか、保育園が

「育児を伝承する場」となることも地域社会に対する重要な役割ではないかと締めくくられました。

第5分科会①は、0歳児の現状と保育・子育て支援のあり方へ、好きから愛しいへ、楽しいから喜ぶへ、兵庫県松帆南保育園と大阪市吉野

保育園の2園から発題があり、乳児期にきちんとした母子関係を培うことが、信頼する心を育てる上で重要です。そのための援助が子育て支援と同じだとして、保護者に協力を求め、子育てを共有していくといった

参加者の熱心な質問に

応える発題者の

村田貴美子さん



内容でした。

第5分科会②は、1歳児の排泄について、保育の環境構成と保育士の援助はどうあるべきか、舞鶴市西幼児保育所の発題に基づいて、保育指針改訂後、それに沿った保育ができていくかを反省し、保育士の自己評価や自己点検を行い、年齢別保育観に関しては、あくまでも発達過程として個人差に基づき一貫性を持った理解を行うことが必要であるという内容でした。

第5分科会③では、「3

歳以上児（異年齢保育）の現状と保育・子育て支援のあり方」をテーマに、滋賀県三雲保育園、神戸市御影保育所からの実践研究発表をもとに話し合いが行われました。

三雲保育園では、畑仕事や動物の世話などを通じて異年齢保育の取り組みがなされ、年下の子どもたちの喜ぶ姿を見ることが、自信や責任感につながったという報告でした。

御影保育所は、公立保育



気さくな回答

笑顔のよさ

弁護士 三瀬 顕さん



所での「神戸の保育計画」に沿って研究を継続されています。平成14年度はひきつづいて「5歳児—自信をもって過さず—」がテーマ。全保育士のアンケートによる意識調査の結果に基づき「運動会での取り組みを通して、自信を育てる」実践でした。最初はできなかった竹馬ができるようになり、友達に乗る技を知らせ合う姿も見られ自信につながったということでした。

自信とは、経験を通して身につくものという達成感が得られるという内容でした。

記念講演は、NHKテレビ「生活笑百科」にレギュラー弁護士として出演の、三瀬顕さんが「身近な生活笑百科」社会人のための、をテーマに話されました。

# たのしい保育活動

## おいしく食べて虫歯予防



どの年齢の子どもたちも一緒に食べて食べることは大好き！毎日ニコニコ顔で給食、おやつ、おやつ、おやつは欠かせません。

当園では、そんな子どもたちに対して「食べる」をテーマにした行事を取り入れています。

野菜やイチゴの苗を植え、果樹園になる無花果（イチジク）、ざくろ、柿を収穫して食べています。

夏はみんなで、かき氷パーティーをします。自分のコップに氷を入れてもらおうと、好きなシロップの所へ行っかけてもらい、お友達と



イチゴだよ！

秋はイモ掘りで収穫したサツマイモを使って、スイートポテトやきんつばなどを作っています。冬は年末に全園児でパーベキューパーティーをします。その時は学童保育のお兄ちゃんお姉ちゃんに手伝ってもらい、小さい妹や弟の分を作ります。



サクランボ もう すこし...

新年はお父さん方の力を借りて、お餅つき大会です。こねて丸めてきな粉やあんこをはさんで食べます。また、お店屋さんごっこをホールでします。たこ焼き、ポップコーン、焼きそば、たこ煎などたくさんのお屋台があり、自分たちの好きな物を好きなだけ食べ、とっても嬉しそうです。

そこで、忘れてはならないことは歯磨きです。虫歯

予防を園の目標とし、毎食後には保育士が一人ひとりの歯磨きとフロッシングを、乳児の頃からしています。年に2回、小児歯科嘱託医の検診を受け、全園児の歯の状態をチェックしてもらいます。

子どもへの指導はもちろ

## 保育あんな工夫・こんな工夫 日本的心「和」を学ぶ

4、5歳児の女の子には「日舞」を、男の子には「剣道」を、と始めたのはあじさいのついでの子に育つてほしいという発想からでした。情操教育などと大層なことではなく、正座して手をそろえ「おねがいします」「ありがとうございました」を言える子どもにといいことです。

当時、3歳児担任から「ゆりぐみ（3歳）も踊りをお願いします」と言われました。それは冒険でしたが、3歳児は女の子だけでなく男の子も参加することにしました。

終わると静かに立ち、自分たちの部屋に戻り大きな声で「おわりました」と担任に伝えていきます。4、5歳の女の子は自分で着物をたたみます。また帯は2人で助け合いながらたたんでいます。着物を着て静かに歩くこ

とを覚え、男の子は剣道で礼儀を覚えます。習字で落着きを身につけるとともに、5歳になると作法を習い、今は少なくなった畳の生活を味わわせるため保育室に畳を敷きました。失われつ



つある日本の和の心をと始めたものばかりです。大きくなった時、保育園生活を思い出し、着物を着たこと、畳の部屋に入ってくれば……と願っています。

私たちは、数年前から踊りを介して日本の音楽を聞き、子どもたちと共に保育士たちにも和の心を学んでもらっています。

久宝まぶね保育園 小林 敏一



### 編集後記

長かった梅雨も明け、青空が広がる楽しい夏がやってきました。しかし、犯罪の低年齢化問題が、私たちの心を傷めます。どんな育ちをしてきたのでしょうか。みんな生まれてきた時は、同じように祝福され、周囲の人々の気持ちと和やかにしたはずなのに。

子どもをとりまく環境は、時代の流れと共に著しく変化しています。人間関係も希薄になり、ゲームやパソコンに明け暮れる子どもたち。子どもの心のよりどころは何なのでしょう？温かく安らげる家庭・信頼し何でも話せる友達により、支えられるものは大きいと思います。この夏、心温まるよいニュースを期待します。